

# 課題解決型授業の教育効果を測る

7月14日(土)13:00~

PROG基礎力テストセミナー in 大阪

高知大学総合教育センター

大学教育創造部門

立川 明



# 課題探求型学習の狙い

課題を決め、

解決プロセスを考え、

実践し、

まとめて報告する。

# 課題探求型学習の狙い

課題を決め,

課題発見力

解決プロセスを考え,

企画力

実践し,

課題探求力

まとめて報告する。

表現力

# 課題探求型学習の狙い

課題発見力, 企画力,  
課題探求力, 表現力,  
論理的思考力, 根気,  
傾聴力, 評価的思考力,  
ファシリテーション力 **etc.**

# 授業で基礎力を育てる

チームワークを考える  
みのまわりの科学  
化学概論 II

# チームワークを考える

(キャリア支援)

\* チームで働くとはどういう事か？

チーム・ビルディングゲーム

ファシリテーションカ

サービス・ラーニング

# みのまわりの科学

(教養・自然)

**\* 評価的に思考するとは？**  
課題を決め、  
プロセスを考え、  
実践し、  
発表する (ディベート風に)  
高大連携授業

# 化学概論 II

(基礎科目)

\*化学を専攻しようとする1年生

\*教職に関する科目

\***TBL (チーム基盤型学習)** による  
知識伝授型授業を  
アクティブ・ラーニングで行う





PROG  
PROGRESS REPORT ON  
GENERIC SKILLS

高知大学 御中

## 基礎力測定テスト

# 全体傾向 分析結果報告書 (2011)

**CEO 松村 直樹氏**

2012.3.22  
(株)リアセック

# PROGテストの実施

## 2学期中間期

	1年	2年	3年	4年	高校生	文/理
チームワーク	22	15	3	2		27/15
みのまわり	11	0	0	1	6	2/10
化学概論II	13	4	1	2		/20

## 「基礎力」測定テスト(試行版・β版)実施概要

- 試行版(2010年度)、β版(2011年度)
- 期日:2010年4月～2011年5月実施
- 対象:大学生・大学院生 9290人
- 団体申込み:のべ30大学 個人申込み(河合塾OB・OGが中心)

学年	人数(人)	比率
1年	5799	62.4%
2年	1182	12.7%
3年	1562	16.8%
4年	302	3.3%
大学院	126	1.4%
不明・その他	319	3.4%
合計	9290	100.0%

今回の  
比較対象

性別	人数(人)	比率
男性	5476	58.9%
女性	3706	39.9%
不明	108	1.2%
合計	9290	100.0%

文理別	人数(人)	比率
文系	7641	82.2%
理系	1424	15.3%
大学院	126	1.4%
不明・その他	99	1.1%
合計	9290	100.0%

偏差値別	人数(人)	比率
45未満	3578	38.5%
45以上	5523	59.5%
(内55以上)	(571)	(6.1%)
大学院	126	1.4%
不明	63	0.7%
合計	9290	100.0%



# 全体傾向分析

## 【リテラシー：問題解決力】

知識を活用して問題解決にあたる力は、いずれの授業においても基準値(基準集団の平均)を上回る。

全学平均でも、基準値を上回る。

※「コラボ工房」は11名と少ないため参考値。

### リテラシー

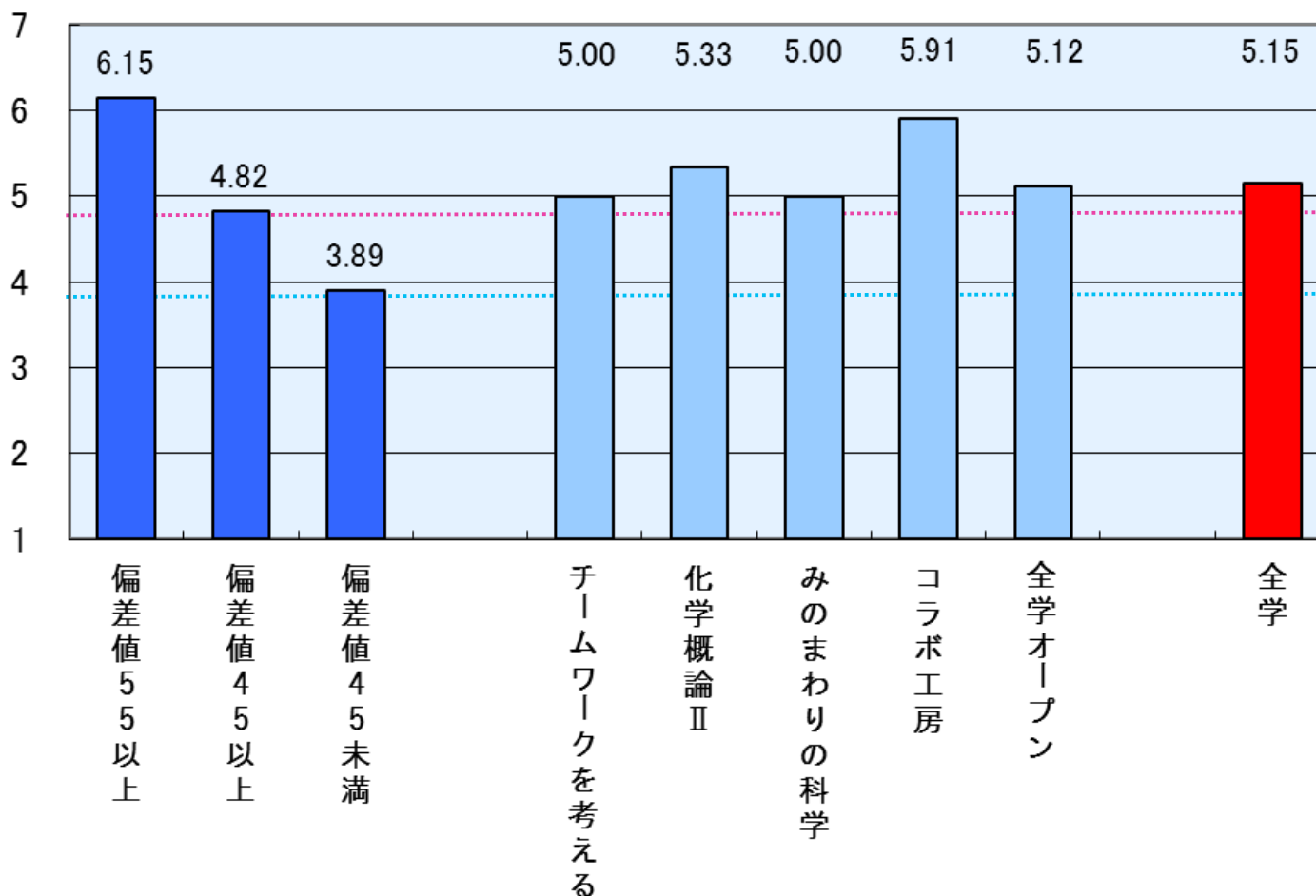
領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

### コンピテンシー

領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

コミュニケーション 力 マネジメント力	親和力
	協働力
	統率力

自己管理力	感情制御力
	自信創出力
	行動持続力
	実行力

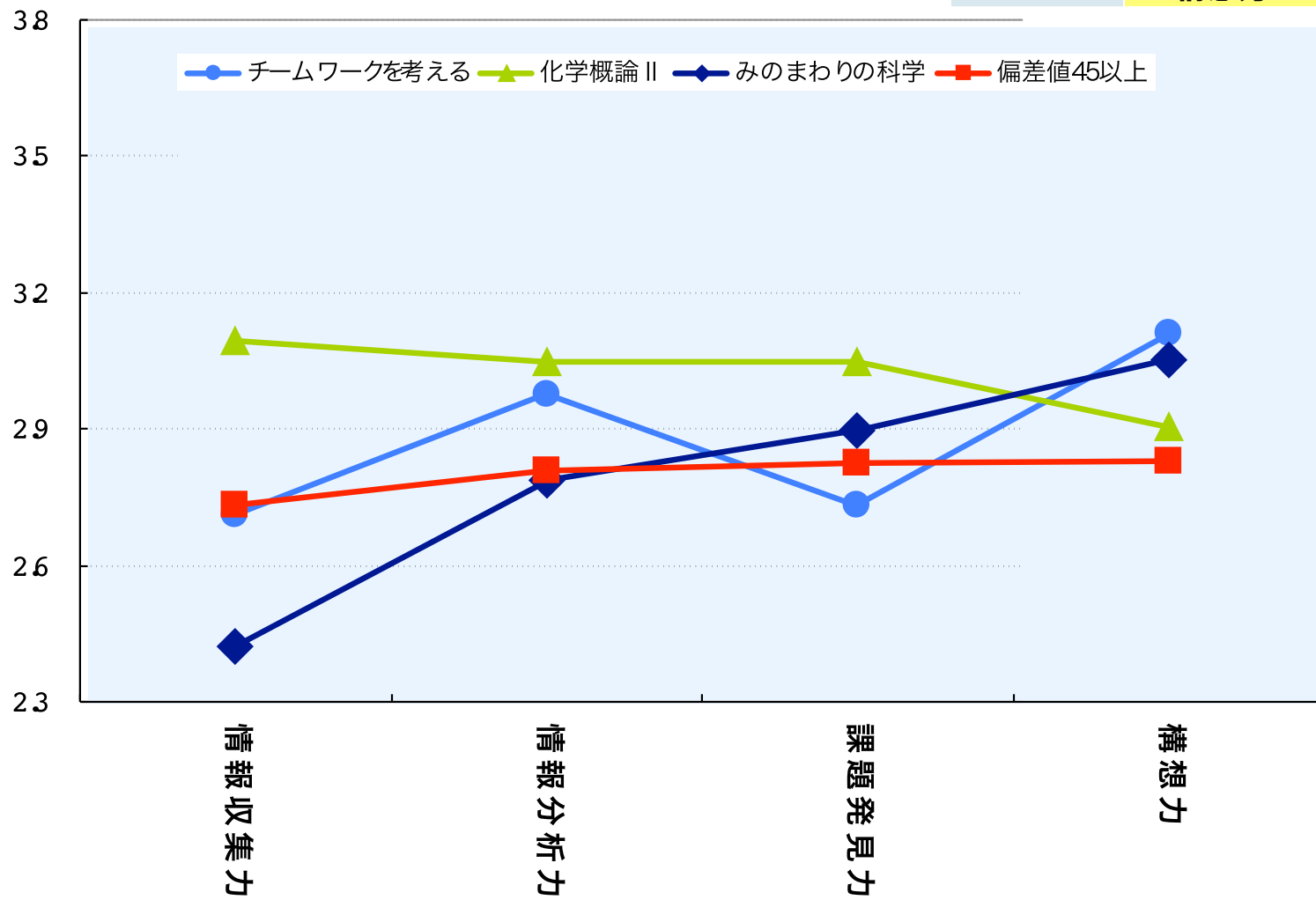


# 全体傾向分析(リテラシー:授業別①)

- リテラシー側面(問題解決力)の各要素を、授業別に見ると、
- ①「チームワークを考える」は、課題発見力が基準値を下回るが、情報分析、構想力の水準は高い。
  - ②「化学概論Ⅱ」は、リテラシー領域全般で基準値を上回る。
  - ③「みのまわりの科学」は、課題発見、構想力の水準は高いが、情報収集力の不足が顕著。

リテラシー	
領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

コンピテンシー	
領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力
コミュニケーション 力 マネジメント力	親和力
	協働力
	統率力
自己管理力	感情制御力
	自信創出力
	行動持続力
	実行力



## 【コンピテンシー: 問題解決力】

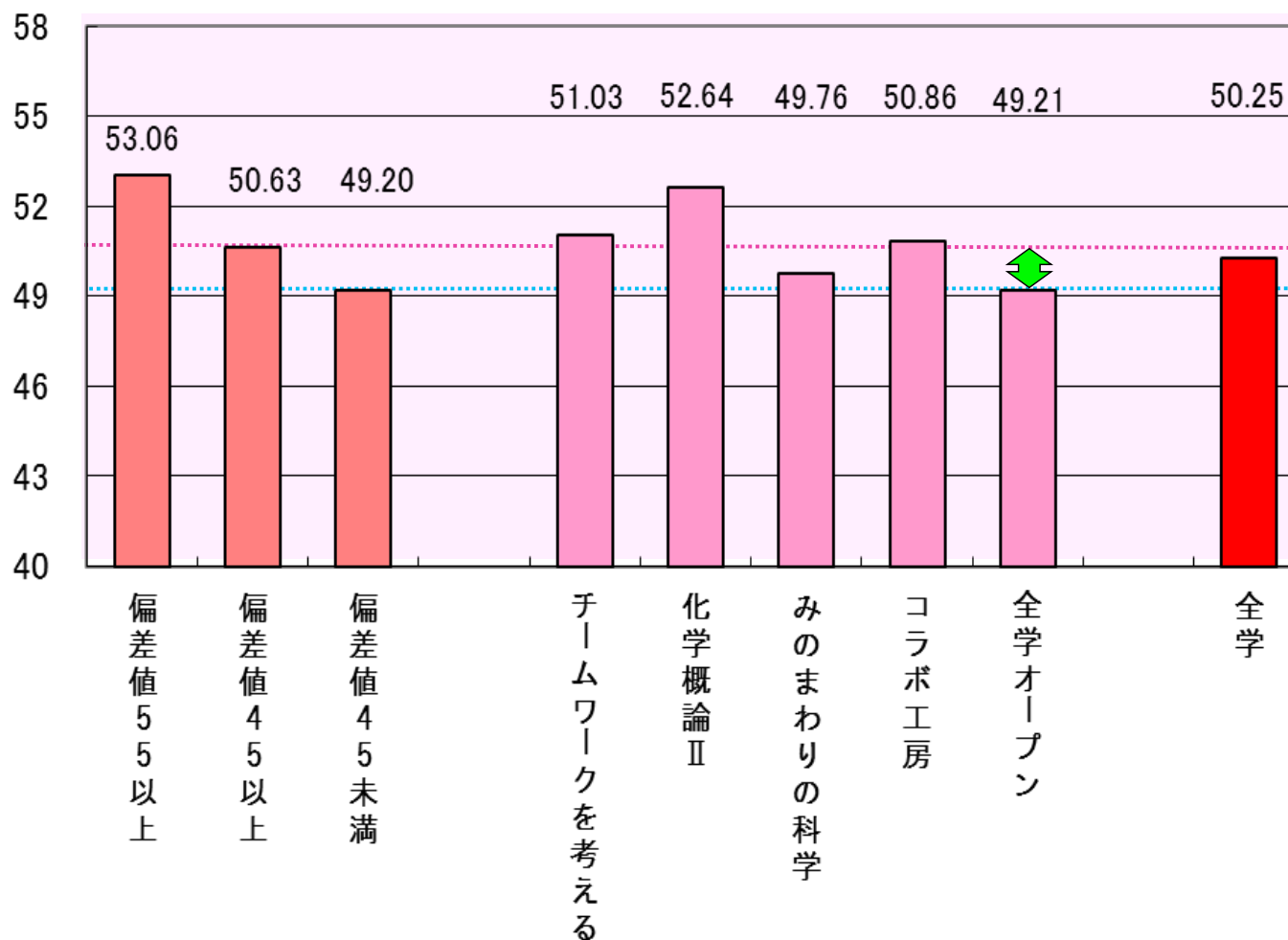
経験に基づいて実践的に問題解決にあたる力は、みのまわりの科学、全学オープンにおいて不足が目立つ。全学平均でも、基準値を僅かに下回る。  
 ※「コラボ工房」は11名と少ないため参考値。  
 ※下記グラフでは、平均値が基準値(偏差値45以上)と1点以上差がある場合に矢印を表示

### リテラシー

領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

### コンピテンシー

領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力



コミュニケーション力 マネジメント力	親和力
	協働力
	統率力

自己管理能力	感情制御力
	自信創出力
	行動持続力
	実行力



# 全体傾向分析

## 【コンピテンシー：コミュニケーション力・マネジメント力】

周囲と良い関係を築き、巻き込む力については、化学概論Ⅱにおいて不足が目立つ。

※「コラボ工房」は11名と少ないため参考値。

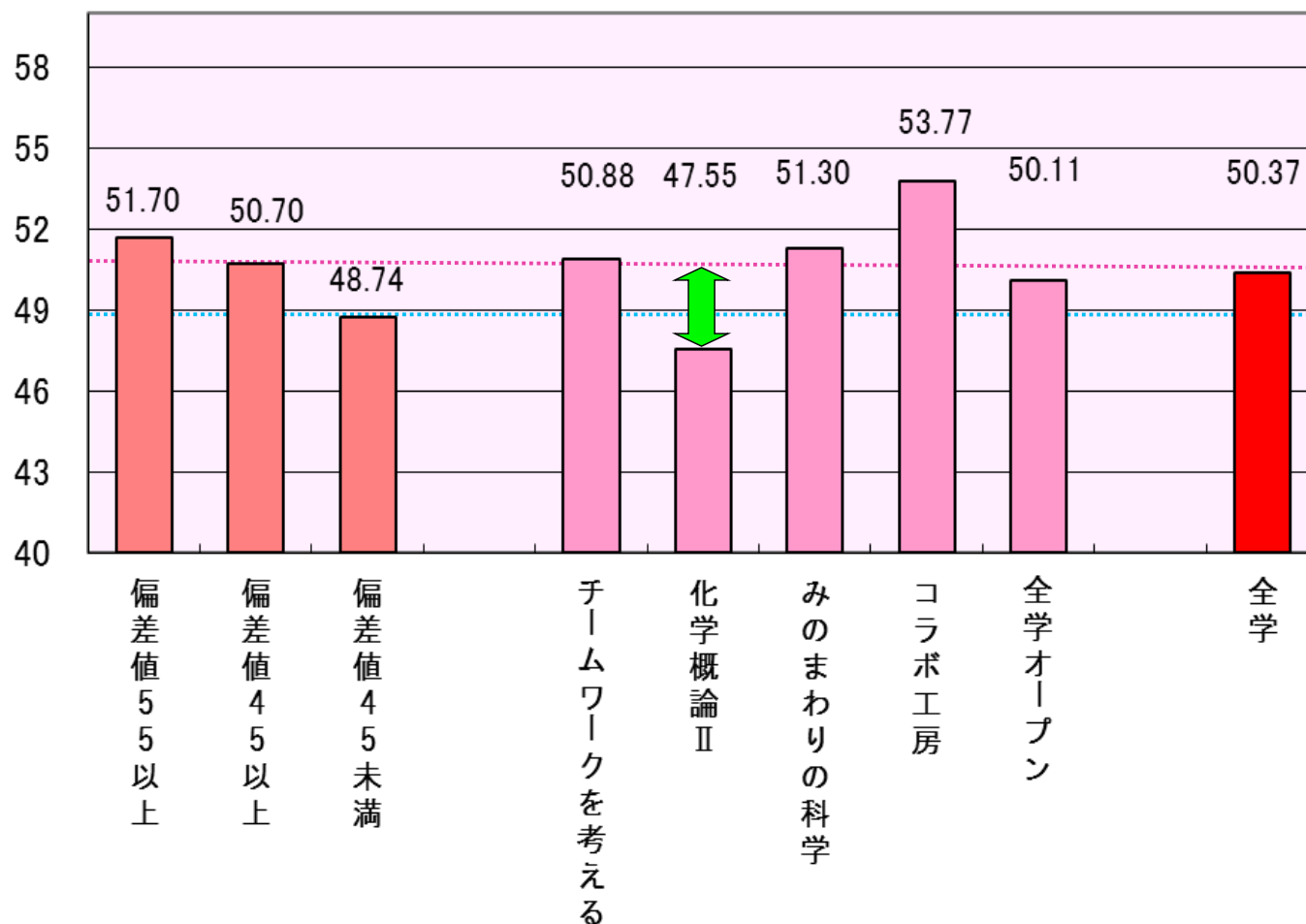
※下記グラフでは、平均値が一般水準(偏差値45以上)と1点以上差がある場合に矢印を表示

### リテラシー

領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

### コンピテンシー

領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力
コミュニケーション力 マネジメント力	親和力
	協働力
	統率力
自己管理力	感情制御力
	自信創出力
	行動持続力
	実行力



## リテラシー

領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

## コンピテンシー

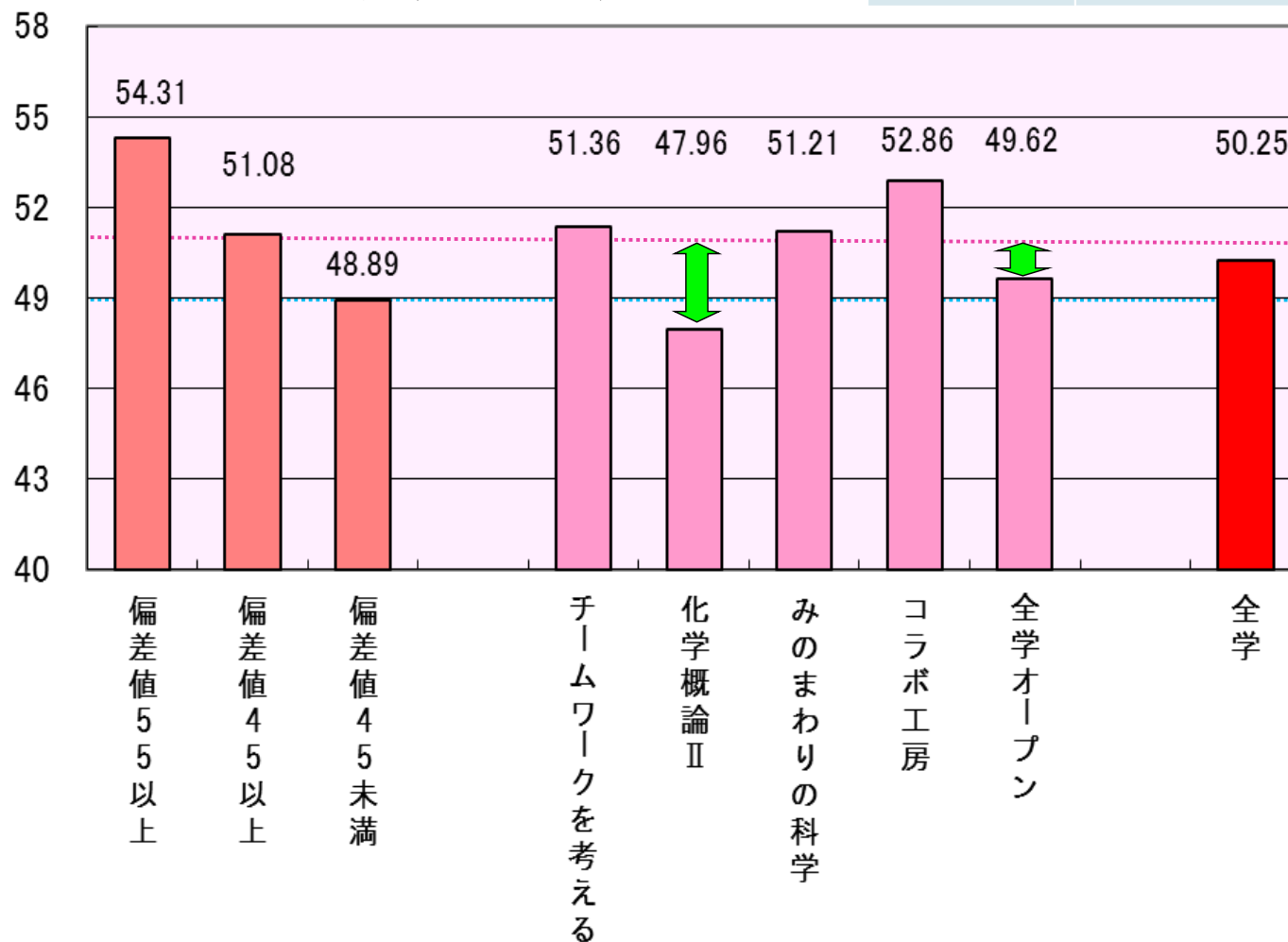
領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

### 【コンピテンシー: 自己管理能力】

ストレスに負けず物事をやり遂げる力については、化学概論Ⅱおよび全学オープンにおいて不足が目立つ。全学平均でも、基準値よりやや低い水準にある。

※「コラボ工房」は11名と少ないため参考値。

※下記グラフでは、平均値が一般水準(偏差値45以上)と1点以上差がある場合に矢印を表示



コミュニケーション力 マネジメント力	親和力
	協働力
	統率力

自己管理能力	感情制御力
	自信創出力
	行動持続力
	実行力

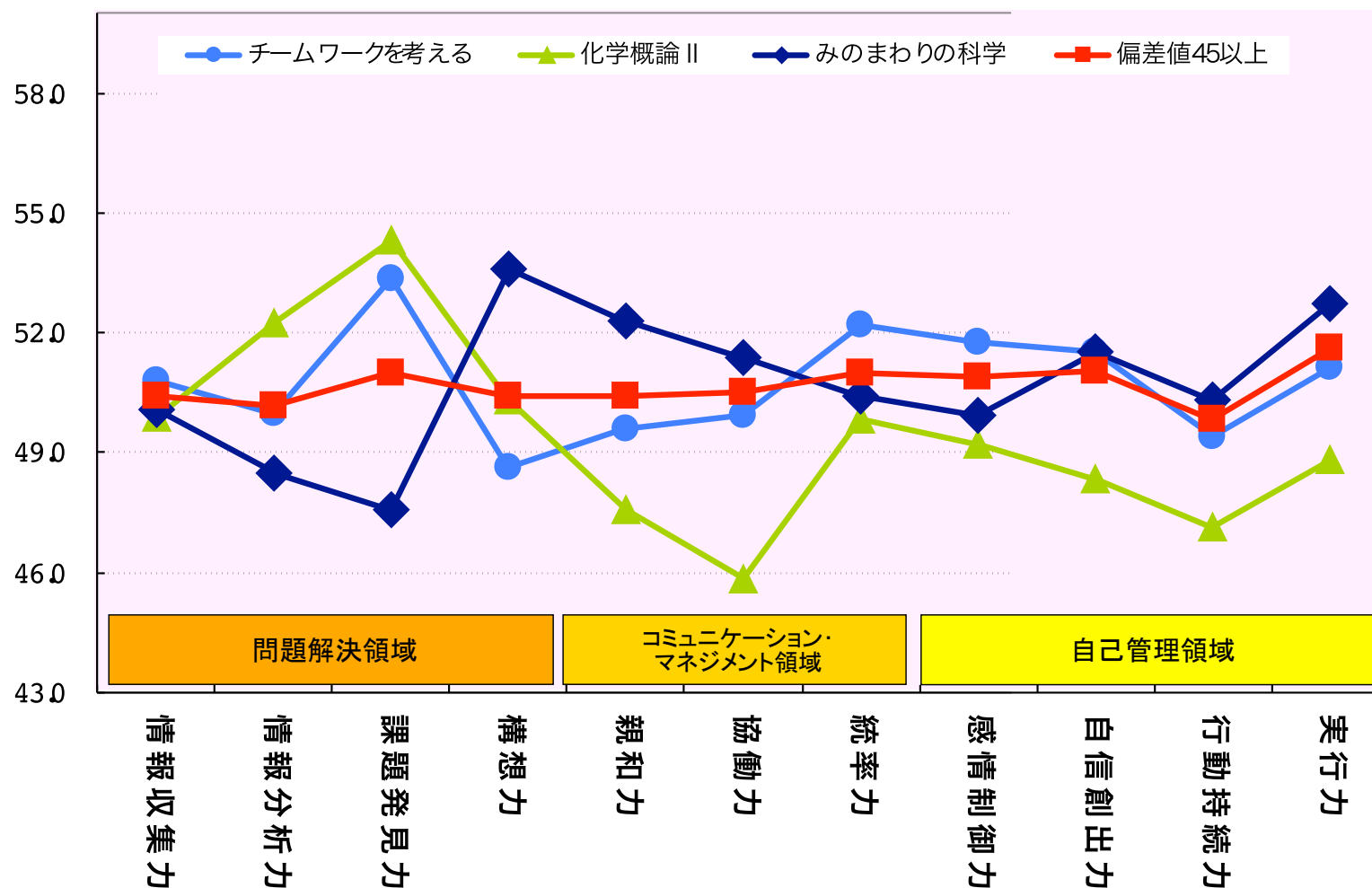


# 全体傾向分析(コンピテンシー:授業別①)

- コンピテンシー側面の各要素を授業別に見ると、
- ①「チームワークを考える」は、構想力、親和力の不足が目立つ。
  - ②「化学概論Ⅱ」は、コミュニケーション・マネジメント領域、および自己管理領域の各要素が押しなべて低い。特に、親和、協働、自信創出、行動持続、実行力の不足が顕著。
  - ③「みのまわりの科学」は、情報分析、課題発見力、感情制御の各要素の不足が目立つ。特に課題発見力の不足が顕著。

リテラシー	
領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力

コンピテンシー	
領域	構成要素
問題解決力	情報収集力
	情報分析力
	課題発見力
	構想力
コミュニケーション・マネジメント力	親和力
	協働力
	統率力
自己管理力	感情制御力
	自信創出力
	行動持続力
	実行力



# 強み・弱み

強み

弱み

リテラシー(L)

コンピテンシー(C)

# チームワークを考える

課題発見力 (L)

課題発見力 (C)

構想力 (L)

構想力 (C)

親和力 (C)

サービスラーニングに工夫が必要？

# みのまわりの科学

**構想力 (L, C)**

**情報収集力 (L)**

**情報分析力 (C)**

**課題発見力 (C)**

**感情制御力 (C)**

**構想して実行して分析しない？**

# 化学概論II

課題解決力 (L, C)

コミュニケーション・

マネジメント領域全般 (C)

自己管理領域全般 (C)

課題はあるが何かしようとは思わない！

# まとめ

- \* 1年生中心の受験生であったが  
3年生と比較して遜色ない**
- \* 理系学生のみで構成される  
化学概論IIは特異**
- \* グループワークに効果あり**

# 今後に向けて

**\* 複数のグループワーク型授業を受講する**

**\* 個々の授業を完璧にしなくても**

**\* 履修の段階での選抜**

**\* 基礎力テストに期待**

ご静聴ありがとうございました

[tatukawa@kochi-u.ac.jp](mailto:tatukawa@kochi-u.ac.jp)